## 第99期 建設ディレクター育成講座カリキュラム【eラーニング + LIVE配信講座】

企 画:一般社団法人建設ディレクター協会(資格認定)

運 営:京都サンダー株式会社

期 間:2025年11月10日(月)~12月26日(金) 試験日:2026年1月19日(月)※講習期間外 講義形式:オンデマンド/双方向LIVE配信講座

講義時間: オンデマンド標準学習時間 29時間/双方向LIVE配信時間 6時間 /合計35時間

※オンデマンドで理論を視聴後、ZOOMを使用したLIVE講習で演習をします。

実施場所:受講生が勤務する会社他 受講料:34万1千円(内訳:受講料33万円、受験手数料1万1千円)

NO.	<i>ਜ</i> − ₹	內容	オンデマンド 配信期間	標準学習時間	LIVE配信日程	LIVE講習時間
1	建設業マネジメントI	新しい職域建設ディレクターとは、建設ディレクターに必要な5つのスキル		3.5h		_
		技術者の業務と建設ディレクターの必要性、業務効率化				
		導入と定着に必要なこと(意識改革、連携体制、IT環境)事例紹介				
2	建設基礎 I	社会の動きと高まる建設業の需要、社会的役割		3h	_	
		現場代理人の仕事とは(施工管理、技術的な監修、組織管理、発注者対応、設計変更業務、工事成績等)				
3	建設基礎Ⅱ	建設工事と施工管理(施工計画・工程・品質、出来形理・原価・安全管理・環境保全)		2.5h	11月20日(木)	
		施工管理の3大管理と相互関係				9:00~12:00 3h
		工程管理・安全管理・環境管理演習(LIVE)				
4	建設業マネジメントⅡ	建設業に求められる組織作り(チームビルディング)		2h	12月5日(金)	
		組織作りに必要な専門知識(コーチング、アンガーマネジメント、パラダイム)				9:00~12:00 3h
		コーチング、アンガーマネジメント、パラダイム演習(LIVE)				
	工事書類 I	建設現場とは、工事書類とその必要性	11月10日(月) ~ 12月26日(金)	5h	_	
5		着手前、施工中、竣工プロセスのフローと必要な書類と作成の手法				
		工事写真の必要性、写真整理のフロー、クラウドによるデータ管理				
6	工事書類Ⅱ	電子納品、電子納品に付随するデジタル知識、電子納品ソフトの活用		3h	_	
		共通仕様書、デジタル写真管理基準、CADソフトを使う上での注意点				
		BIM/CIMの電子納品				
	入札と積算	建設業許可、経営事項審査		6h	_	
7		入札参加、総合評価、工事成績				
		<b>積算とは、積算基準について、積算演習、積算ソフトの活用</b>				
	建設ICT活用	建設DXとは、電子黒板・遠隔臨場・ASP		4h	-	
8		ICT活用の流れ(三次元起工測量、三次元設計、ICT建機による施工、出来形ヒートマップ等)				
		ICT導入マネジメントの手法(3次元設計、ドローン、AI技術)				
		BIM/CIMの活用の流れ、標準的なプロセス(基準要領・義務・推奨項目、モデル詳細度等)				

## 講習期間外

テスト	建設ディレクター試験	2026年1月19日(月)10:30~12:00
-----	------------	--------------------------